

2017年（平成29年）3月25日

電力関係（架線支障）による一時運転見合わせについて（お詫び）

相模鉄道株式会社

相模鉄道㈱（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、2017年（平成29年）3月24日（金）午後10時48分ころ、いずみ野駅からいずみ中央駅間において電力関係（架線支障）により全線で一時運転を見合わせ、3月25日（土）午前1時20分ころに復旧し、全線の運転を再開しました。

ご利用のお客様には大変ご迷惑をお掛けいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

1. 発生日時：2017年（平成29年）3月24日（金）午後10時48分ころ
2. 発生場所：相模鉄道 いずみ野駅からいずみ中央駅間（横浜市泉区）
3. 状況：（1）3月24日（金）午後10時48分ころ、いずみ野駅からいずみ中央駅間で架線に火花の発生を認めたため、同区間の電気を止め一時全線で運転を見合わせました。
（2）3月25日（土）午前0時15分ころ、安全確認のために停車していた同列車の車内にご乗車のお客様をいずみ中央駅まで誘導しました。その後、いずみ野線 いずみ野駅での折り返し運転を実施し、いずみ野駅から湘南台駅間以外の全線で運転を再開しました。
（3）午前1時20分ころ、同区間の安全が確認できたため全線で運転を再開しました。
4. 影響人員：19,800人
5. 影響本数：上り17本、下り19本 合計36本
6. 原因：架線改良工事中の同区間に使用されている金物が不適切な形で取り付けられており、これが支障したことから架線から支障物を介して地面に電気が流れたため。
7. 対策：工事の際には安全に万全を期し、今後このようなことが起こらないように注意してまいります。

以上